

科目の年間授業計画(シラバス)

教科・科目	総合的な探究の時間(必履修)		単位数 1 単位	履修年次 1 年次
目標	中学校の探究活動を踏まえ、地域社会の未来の担い手として、地域社会の変化に柔軟に対応しながら、自らの人生を切り拓き、より良い地域社会を創るための探究力に必要な基礎能力や、探究しようとする態度を育成する。			
使用教材	プリント教材			
評価の観点・評価基準	(知識・技能)	(思考・判断・表現)	(主体的に学習に取り組む態度)	
	探究することの意義や価値に対するおおよその理解と、横断的・総合的で探究的な学習を通して獲得する知識及び概念の基礎を身につけている。	「課題設定」、「情報収集」、「整理・分析」、「まとめ・表現」をすることができる探究力の基礎能力を身につけている。	探究する経験を信念や自信、自己有用感につなげ、社会参画しようとする態度を身につけようとしている。	
評価方法	指導目標および指導内容に基づいて定めた観点を踏まえ、レポートや発表等の成果物を評価し、学年末に総合的な評価を行ったうえで評価文章で記述する。			
学期	学習内容		学習のねらい	
1	・オリエンテーション(探究活動とは)。 ・学校図書館オリエンテーション(レファレンス演習等)。 ・「来年度の時間割を魅力的にするためには」(仮説) ・「来年度の時間割を魅力的にするためには」(情報収集)。 ・「来年度の時間割を魅力的にするためには」(整理・分析) ・「来年度の時間割を魅力的にするためには」(レポート) ・1学期探究活動の振り返り		・「自己の希望進路と、その実現に向けて挑戦・成長し続ける自己の在り方・生き方」をテーマにした課題設定を行い、探究活動の流れを体験することをおして、目標を達成するための探究力の基礎を育成する。	
2	・探究基礎力講座「論理の組み立て方法・プレゼンテーション方法等」。 ・「その職業に就いて自分にできることは」(仮説)。 ・「その職業に就いて自分にできることは」(情報収集)。 ・職業別に分かれての進路研究(情報収集)。 ・「その職業に就いて自分にできることは」(整理・分析)。 ・「その職業に就いて自分にできることは」(発表)。 ・2学期探究活動の振り返り。		・「自己の希望進路と、その実現に向けて挑戦・成長し続ける自己の在り方・生き方」をテーマにした課題設定を行い、1学期の成果や課題を踏まえ、探究活動の流れをとおして、目標を達成するための探究力の基礎を育成する。	
3	・「働くために必要なこととは」(仮説)。 ・「働くために必要なこととは」(情報収集)。 ・「働くために必要なこととは」(整理・分析)。 ・社会人へのプレゼンテーションおよび社会人からの助言指導(検証)。 ・3学期探究活動の振り返り。 ・1年間の振り返り、および生徒を対象にしたアンケート。		・「自己の希望進路と、その実現に向けて挑戦・成長し続ける自己の在り方・生き方」をテーマにした課題設定を行い、2学期の成果や課題を踏まえ、来年度の「地域課題を解決したり、地域資源を活かしたりして行う地域の未来づくり」という高次のテーマに対応するための探究力の基礎を育成する。	
学習上の留意点	・ 全ての単元において探究の流れを意識した指導を行う。 ・ 自分の思考や行動を客観的に把握・認識するために、ポートフォリオを活用する。			

科目の年間授業計画(シラバス)

教科・科目	総合的な探究の時間(必修)		単位数 1 単位	履修年次 2 年次
目標	1年次の探究活動を踏まえ、地域社会の未来の担い手として、地域社会の変化に柔軟に対応しながら、自らの人生を切り拓き、より良い地域社会を創るための基礎的な探究力や、主体的・協働的に探究しようとする態度を育成する。			
使用教材	プリント教材			
評価の観点・評価基準	(知識・技能)	(思考・判断・表現)	(主体的に学習に取り組む態度)	
	探究することの意義や価値に対する理解と、横断的・総合的で探究的な学習を通して獲得する知識及び概念を身につけている。	主体的・協働的に、「課題設定」、「情報収集」、「整理・分析」、「まとめ・表現」をすることができる基礎的な探究力を身につけている。	主体的・協働的に探究する経験を信念や自信、自己有用感につなげ、社会参画しようとする態度を身につけようとしている。	
評価方法	指導目標および指導内容に基づいて定めた観点を踏まえ、レポートや発表等の成果物を評価し、学年末に総合的な評価を行ったうえで評価文章で記述する。			
学期	学習内容		学習のねらい	
1	・オリエンテーション(2年次の探究活動とは?)。 ・学校図書館オリエンテーション(レファレンス演習等)。 ・「進路決定に向けて有意義な高校生活を送るには?」(仮説) ・「進路決定に向けて有意義な高校生活を送るには?」(情報収集)。 ・「進路決定に向けて有意義な高校生活を送るには?」(整理・分析) ・「進路決定に向けて有意義な高校生活を送るには?」(レポート) ・1学期探究活動の振り返り		・「自己の希望進路と、その実現に向けて挑戦・成長し続ける自己の在り方・生き方」をテーマにした課題設定を行い、昨年度の振り返りを踏まえ、探究活動の流れを体験することをおして、目標を達成するための基礎的な探究力を育成する。	
2	・探究基礎力講座「論理の組み立て方法・プレゼンテーション方法等」。 ・「この地域の輝く未来のためにできることは?」(仮説) ・「この地域の輝く未来のためにできることは?」(情報収集) ・「この地域の輝く未来のためにできることは?」(整理・分析) ・「この地域の輝く未来のためにできることは?」(発表) ・2学期探究活動の振り返り		・「地域課題を解決したり、地域資源を活かしたりして行う地域の未来づくり」をテーマにした課題設定を行い、1学期の成果や課題および修学旅行における学習を踏まえ、探究活動の流れをとおして、目標を達成するための基礎的な探究力を育成する。	
3	・「自分の健康・安全のためにできることは?」(仮説)。 ・「自分の健康・安全のためにできることは?」(情報収集)。 ・「自分の健康・安全のためにできることは?」(整理・分析)。 ・「自分の健康・安全のためにできることは?」(発表)。 ・3学期探究活動の振り返り。 ・1年間の振り返り、および生徒を対象にしたアンケート。		・「共助の精神に基づく地域の防災・減災の在り方や、自分の健康・安全づくり」をテーマにした課題設定を行い、2学期の成果や課題を踏まえ、来年度の「産業、文化、自然、防災・減災を活かした地域の輝く未来づくり」という高次のテーマに対応するための基礎的な探究力を育成する。	
学習上の留意点	・ 全ての単元において探究の流れを意識した指導を行う。 ・ 自分の思考や行動を客観的に把握・認識するために、ポートフォリオを活用する。			

科目の年間授業計画(シラバス)

教科・科目	総合的な探究の時間(必修)		単位数 1 単位	履修年次 3 年次
目標	2年次の探究活動を踏まえ、地域社会の未来の担い手として、地域社会の変化に柔軟に対応しながら、自らの人生を切り拓き、より良い地域社会を創るため、実社会・実生活で生かせる探究力や、実社会・実生活とつなげて主体的・協働的に探究しようとする態度を育成する。			
使用教材	プリント教材			
評価の観点・評価基準	(知識・技能)	(思考力・判断力・表現力等)	(学びに向かう力・人間性)	
	探究することの意義や価値に対するより深い理解と、横断的・総合的で探究的な学習を通して獲得する発展的な知識及び概念を身につけている。	実社会・実生活で、主体的・協働的に、「課題設定」、「情報収集」、「整理・分析」、「まとめ・表現」をすることができる探究力を身につけている。	実社会・実生活とつなげて主体的・協働的に探究する経験を信念や自信、自己有用感につなげ、積極的に社会参画しようとする態度を身につけようとしている。	
評価方法	指導目標および指導内容に基づいて定めた観点を踏まえ、レポートや発表等の成果物を評価し、学年末に総合的な評価を行ったうえで評価文章で記述する。			
学期	学習内容		学習のねらい	
1	・オリエンテーション(3年次の探究活動とは?)。 ・学校図書館オリエンテーション(レファレンス演習等)。 ・「進路実現に向けて自己の資質・能力の育成を効果的に行うには?」(仮説) ・「進路実現に向けて自己の資質・能力の育成を効果的に行うには?」(情報収集)。 ・「進路実現に向けて自己の資質・能力の育成を効果的に行うには?」(整理・分析) ・「進路実現に向けて自己の資質・能力の育成を効果的に行うには?」(レポート) ・1学期探究活動の振り返り		・「自己の希望進路と、その実現に向けて挑戦・成長し続ける自己の在り方・生き方」をテーマにした課題設定を行い、昨年度の振り返りを踏まえ、探究活動の流れを体験することをおして、目標を達成するための発展的な探究力や、主体的・協働的に探究しようとする態度を育成する。	
2	・探究基礎力講座「論理の組み立て方法・プレゼンテーション方法等 ・「産業、文化、自然、防災・減災を活かした地域の輝く未来づくりのためにできることは?」(仮説) ・「産業、文化、自然、防災・減災を活かした地域の輝く未来づくりのためにできることは?」(情報収集) ・「産業、文化、自然、防災・減災を活かした地域の輝く未来づくりのためにできることは?」(整理・分析) ・2学期探究活動の振り返り		・「産業、文化、自然、防災・減災を活かした地域の輝く未来づくり」をテーマにした課題設定を行い、2年次の成果や課題を踏まえ、実社会・実生活で生かせる探究力や、実社会・実生活とつなげて主体的・協働的に探究しようとする態度を育成する。	
3	・「産業、文化、自然、防災・減災を活かした地域の輝く未来づくりのためにできることは?」(発表) ・発表の振り返り。 ・1年間の振り返り、および生徒を対象にしたアンケート。		2学期の探究活動を踏まえ、「産業、文化、自然、防災・減災を活かした地域の輝く未来づくり」というテーマで発表を行うこととおして、実社会・実生活で生かせる探究力や、実社会・実生活とつなげて主体的・協働的に探究しようとする態度を育成する。	
学習上の留意点	・ 全ての単元において探究の流れを意識した指導を行う。 ・ 自分の思考や行動を客観的に把握・認識するために、ポートフォリオを活用する。			